

# 軽井沢新聞

6月号

June  
2018編集局 Tel.0267-46-3001 Fax.0267-46-3880  
〒389-0111 長野県軽井沢町長倉 2380-27身近な情報を編集局までお寄せ下さい ● E-mail info@karuizawa.co.jp  
広告に関するお問い合わせ ● 株式会社アドエイド Tel.0267-46-0055

## 軽井沢人物語



鍛冶職人

青山 裕次 さん

テレビマンから職人の道へ  
軽井沢と滋賀、2拠点で創作

約1200℃まで熱した鉄をハンマーで叩き、目指す形を作る。それらを組み合わせ、門扉やフェンス、室内用のインテリアなどを創作。細長い棒を組んで作るキャンドルスタンドのシリーズは、鉄のしなやかさを生かしたデザインが特徴だ。

「本来の形を維持しながら、空気の振動などで微かに揺れ動きます。細くても復元力がある鉄だからこそできる作品です」

職人という頑固一徹、他人の聞く耳を持たないイメージもあるが、青山さんの場合、施主と綿密な打ち合わせをして、途中経過を見てもらいながら丁寧に進める。

「できたらパーツで使う葉っぱの一つでも、一緒に作りたいんです。愛着が湧きますしね。人と関わるのが好きで、妻にも『一人で黙々と仕事しているときが、一番のストレスでしょ』って言われます」

鍛冶職人として活動する前は、NHKで報道のディレクターを12年勤めた。ものづくりを生業にする人を取材する機会があり「定年がなく、一生かけて追求できる仕事っていいなって、漠然と思ったんです」。37歳のとき、人事異動でデスクに

なり、取材に出られなくなると退職を決意。その後、品川の職業訓練校で「思い通り造形できる」鉄と出会い、惹き付けられた。埼玉の師匠のもとで修業を積み、京都の共同工房を経て2005年、滋賀県高島市に工房を構えた。鍛冶の世界に足を踏み入れ21年目だが「職人にとって20年は、『それなりにやってるね』というレベル。まだこれからです」。

作品展のため、10年ほど前から軽井沢で長期滞在するように。歴史ある別荘地の佇まいに魅了され2016年、旧軽井沢に中古別荘を手に入れた。

「白洲次郎、西村伊作、脇田和、吉村順三など、ボクが憧れる日本人の息遣い、その時代の空気感が、軽井沢には残っている。創作のヒントをもらえそうな気がするんです」

この6月、発地に小屋を借りて工房を新設。滋賀と2拠点で創作に取り組んでいく。

「鉄に少しでも興味があれば、気軽に訪ねてもらいたいですね」と体験教室も開催していく予定だ。

軽井沢の空気の中でどんな作品が生まれるのか。一番ワクワクしているのは、おそらく当の本人だろう。

ヴォーリス建築の旧鈴木眼科診療所(国登録有形文化財、非公開。今回認定の30件のうち、8件は国登録有形文化財。)



聖パウロ教会など歴史的建造物30件を認定  
軽井沢ブループラーク60件に  
昨年に引き続き、今年も軽井沢ブループラークに認定する建造物が決定した。  
ブループラークは英国で

150年ほど前から始まった制度。歴史的な出来事があった建物や、著名人と関わった家などに銘板を設置し、その建物の歴史などを継承していくことを目的としている。昨年は、ショールハウスなど30件を軽井沢町が認定した。  
今回の認定は、明治39年にダニエル・ノーマンらによって設立されたヴォーリス建築のユニオンチャーチや、軽井沢のランドマークともいえる万平ホテルアルプス館、聖パウロ教会など、既に公開されている建物が9件、非公開の個人別荘が21件の計30件。  
6月18日の認定式で、所有者または代理人に「KARUIZAWA HERITAGE」

2020年4月に幼小中混在の開校を目指す「軽井沢風越学園設立準備財団」が5月25、26日、途中経過報告会を開いた。2日間で3回開き、保護者や教育関係者ら計441人が訪れた。  
学園は幼稚園が各年約15人、小中の義務教育学校が同約35人規模。初年度は県の認可が予定される19年12月をめどに、

## 軽井沢風越学園、概要説明

子どもの募集開始は2019年12月を予定

幼稚園年少から中学1年まで募集する。建設地は風越公園前交差点から東へ約500mの地点。約73000㎡の敷地の大部分は子どもが遊べる森として残す計画だ。体育館などを含む校舎は2階建てで、延べ床面積6824㎡。  
既に4月から造成工事に着手し、11月からは校舎を建設、20年1月に竣工の予定。校舎

の文字や建物の由来の入った青白2色のプレートが手渡される。昨年に続き、選定から認定・設置の交渉まで行った軽井沢ナショナルトラスト・アドバイザーの木下裕章さんは「ブループラークを付ける

ことは、語り継いでほしい物語を後世に残すための具体的な方法。軽井沢は多くのエピソードの上に成り立っている特異な町であることの証明となります」と、ブループラークの持つ意味を強調した。ま

た、当初から担当してきた軽井沢町教育委員会の島田尚美さんは「所有者が変わってもこの銘板によって価値を理解してもらい保存につなげられたいですね」と話している。



5月25日の報告会。6月下旬から、中軽井沢駅前の財団事務所で、小学生対象の「学び場」を開設することも発表された。

財団理事長の本城慎之介さんが幼稚園長、副理事長の岩瀬直樹さんが義務教育学校の校長を務める。本城さんは「遊びに集中している雰囲気を感じ、創造的な学びが次々と展開されるようにしたい」と目指す学校像について語った。

## 「家のリフォーム」は三井のリフォーム軽井沢店へ

※住宅リフォーム補助金が支給されています。詳しくはお問合せください。

### 三井のリフォーム5つの約束

1. お客様のご要望をすべてお聞きします。
2. 資格の無い監督には任せません。
3. 追加工事はおお客様のご確認いただいた後で。
4. 価格以上の満足をご提供します。
5. 今まで過ごされた思い出を大切にします。

リビング・ダイニング 寝室・和室・書斎 洗面・トイレ  
キッチン・浴室 外観・エクステリア 水漏れ・雨漏り

あなた様のご予算に合わせてご提案させていただきます。

軽井沢町 住宅リフォーム補助金 対象企業

三井のリフォーム 軽井沢店

〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42 (営業時間) 9:00~18:00

0120-278-321

大井建設工業株式会社

リフォーム専門店の私たちにまかせください!!



全国第1位の社長表彰をいただきました。



ホームページが新しくなりました。

www.karuizawa-reform.com

メール karuizawa@mitsui-reform.com

HOUSE OF THE YEAR  
2017

ハウス・オブ・ザ・イヤー2017  
2年連続の優秀賞を受賞!

カーテン・照明・諸経費  
コミコミ住宅

地震に強い家  
最高ランク

ハウス・オブ・ザ・イヤー2016・2017連続 優秀賞受賞  
ゼロ・エネルギー住宅

自由設計  
(寒冷地仕様)  
34坪

1,648万円 (税別)

詳しくは右のQRコードからウェブサイトへアクセス!

※屋外給排水工事、金融機関に支払うローン保証料、登記に関する費用(登録免許税、司法書士等への報酬)、火災保険は別途必要になります。

H30.3.28 授賞式にて、審査委員長と記念撮影

2020年省エネ基準適合住宅

太陽光発電5kw標準装備

長野信賴工務店 CISO 9001認証取得  
0120-900111 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42 TEL.0267-32-2935 FAX.0267-32-2935

大井建設工業株式会社

ホームページ/ www.kosodate-ouen.com

大井建設 子育て 検索